

番号 00291

登録識別情報等通知書

自動車登録番号		登録年月日	初度登録年月	車台番号			
100え 32		平成 28年 6月 10日	平成 12年 3月	TU26G3C20239			
車名		型		原動機の型式			
東急		[191]		TU26G3C2改		-	
所有者の氏名又は名称							
所有者の住所							
自動車の種別	用途	自家用・事業用の別	車体の形状	乗車定員	最大積載量	車両重量	車両総重量
普通	貨物	事業用	ダンプセミトレーラ [039]	-人	18400 _{kg}	7580 _{kg}	25980 _{kg}
総排気量又は定格出力	燃料の種別		型式指定番号	類別区分番号	長さ	幅	高さ
- _{cm}					1003 _{cm}	248 _{cm}	310 _{cm}
有効期間の満了する日	平成 26年 12月 10日						
備考		<p>[高知]，一時抹消登録 自動車重量税 非課税 *けん引車*ニッサンディーゼル W-CW620GNT，三菱 B KG-FP54JER，*第五輪荷重*7，300kg [その他検査事項] (1) 改造内容 緩衝装置 知陸整車第107号 平成12年3月28日 営3887 以下余白</p>					

国土交通省



平成 28年 6月 10日

高知運輸支局長

1. 本通知書は、再発行できませんので大切に保管して下さい。
(新規登録、輸出の届出等の際に必要なになります。)
2. 本通知書の自動車を譲渡するときは、本通知書を譲受人に譲渡して下さい。

改造概要等説明書 (改造自動車等審査結果通知書)

指示事項

主要諸元比較表

(改造車・試作車・組立車)

項目	標準車	改造車	基準	項目	標準車	改造車	基準
車名	東急	←	—	乗車定員人			—
型式	TU2663C2	TU2663C2改	—	最大積載量kg	21100	18400	—
自動車の種別	普通	←	—	前前軸重	8850	7400	≦10t
用途	貨物	←	—	車両前後軸重			≦10t
車体の形状	セミトレー	ダンプセミトレー	—	総重量	8545	9290	≦10t
燃料の種類			—	kg後後軸重	8645	9290	≦10t
原動機型式			—	計	25040	25080	≦26t
総排気量L			—	最大安定傾斜角度	右 50 左 60	* 43	一般 ≧35° その他 ≧30°
長さm	10.440 (9.800)	10.030 (9.390)	≦12m	前前軸			—
幅m	2.490	2.480	≦2.6m	前後軸			—
高さm	1.460	2.840	≦3.8m	タイヤ			—
軸距m	8.710+1.300 =8.010	←	—	前後軸	11R22.5-14PR	←	—
前輪			—	サイズ			—
後輪			—	前後軸	11R22.5-14PR	←	—
前後軸	1.850	←	—	狭車時			—
後後軸	1.850	←	—	タイヤ			—
室内又は符合の内幅m	10.300	8.300	—	荷重割合	85.5	84.5	≦100
側寸法高さm	2.470	2.200	—	%後後軸	85.5	84.5	≦100
前前軸重	1080	1900	—	狭車時前輪荷重割合			≧18, 20%
車両前後軸重			—	リヤ・オーパハンク	1.780	1.300	≦(1/2) 11/20, 2/3L
kg後後軸重	1880	2840	—	荷台オフセットm	2.710	2.200	—
kg後後軸重	1880	2840	—	最小回転半径m		* 9.5	≦12
計	4840	7580	—				

能力強度等検討

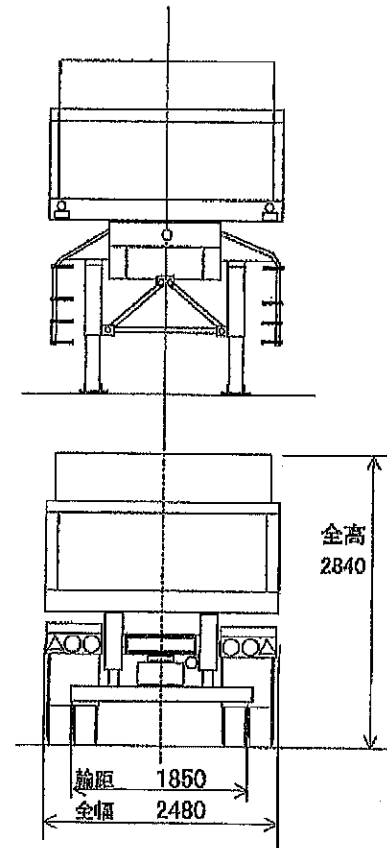
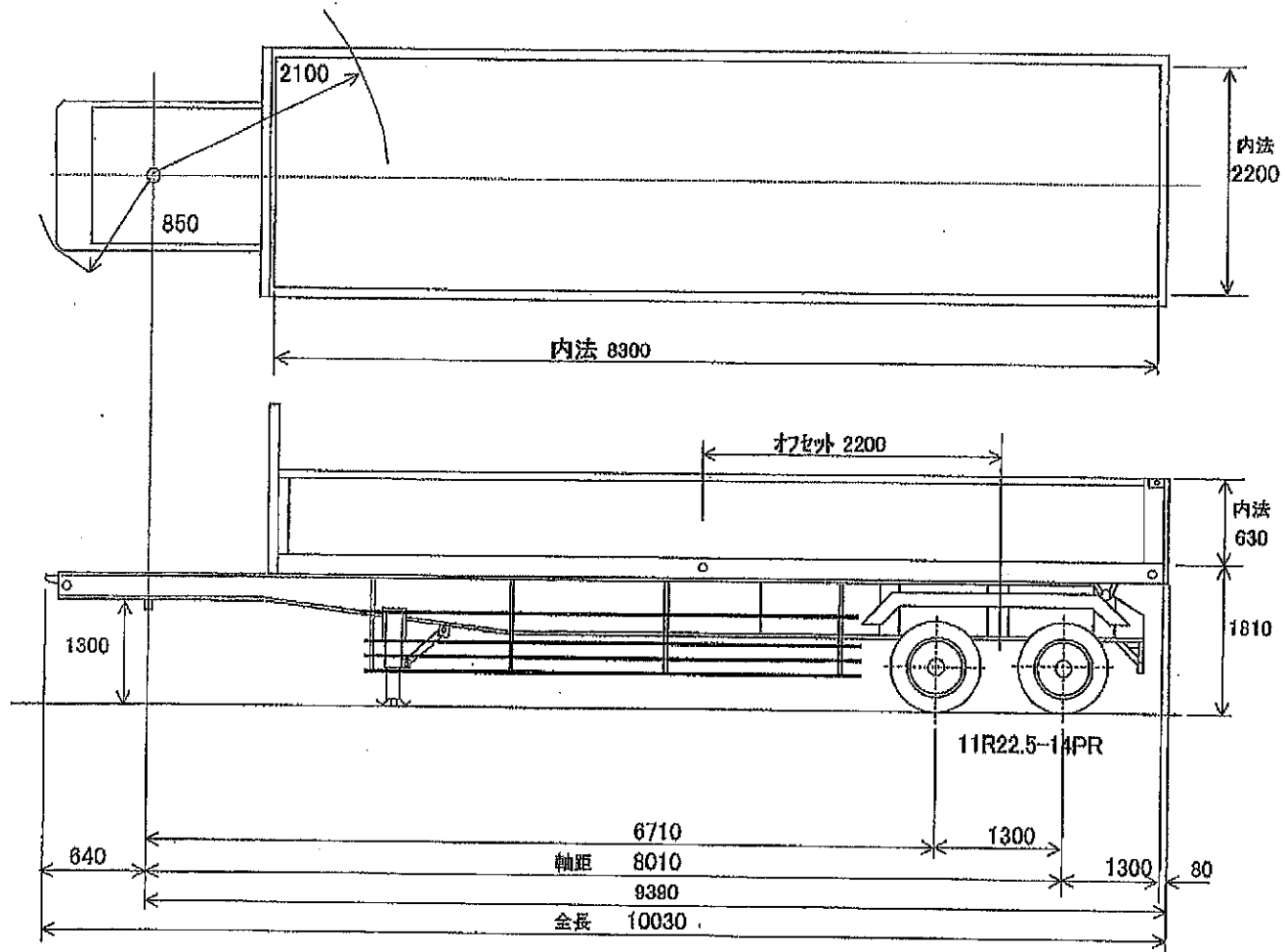
制動能力	踏力 空気圧	kg 35 km/h 7 Kpa 9.2 m	車軸強度	$\sigma_B/\sigma = /$	$\times = \times > 1.6$
			車軸強度	$\sigma_B/\sigma = /$	$\times = \times > 1.6$
推進力	回転数 強度	N_c/N	操縦装置強度	$\sigma_B/\sigma = /$	$\times = \times > 1.6$
			緩衝装置強度	$\sigma_B/\sigma = /$	$\times = \times > 1.6$
回	回	N_c/N	制動装置強度	$\sigma_B/\sigma = /$	$\times = \times > 1.6$
			連結装置強度	$\sigma_B/\sigma = /$	$\times = \times > 1.6$

注1. (改造車・試作車・組立車)の欄には、該当するものを○で囲むこと。
 注2. 能力強度検討欄は、該当しないものは-、省略したものは×を記入すること。
 注3. ※印は「コンパティブル」W-CW620GNT型トラックと連結時の計算値を示す。

改造等の概要

目的	本トレーラは東急TU2663C2型セミトレーラ、類別704(9自審第282号新型自動車第17848号)を積載用途に合わせ、ダンプ装置を架装し、平床式セミトレーラをダンプトレーラに変更する。 (積載物=土砂製品)
車枠及び車体	主フレーム後端部を2440mmから1700mmに短縮する。
原動機	
動力伝達装置	
走行装置	標準車と同一
操縦装置	
制動装置	標準車と同一
緩衝装置	標準車と同一、 ただし標準床面高さを1460mmから1560mmに高くするため、 緩衝装置取り付けブラケットは上部取り付け面を130mm切断する。 ブラケットは東急TF26H8C21型セミトレーラ、類別708(8自審第287号新型自動車第17005号)床面高さ1610mmのものを使用する。
連結装置	標準車と同一
燃料装置	

注 変更のない事項については、斜線を記入すること。



東急 TU26G3C2改 型
ダンプセミトレーラ外觀図